第61回 ミラノサローネ国際家具見本市

HOME STAGING JAPAN

Courtesy Salone del Mobile.Milano

THE ART OF SELLING YOUR HOME FAST

HOME STAGING JAPAN

DESIGN WEEK REPORT 2023

新しいホームステージングは新しい価値観から生まれる

イタリア、ミラノの街中がデザイン一色に染まるミラノ・デザイン・ウィーク。
その中心的存在となるのが『ミラノサローネ国際家具見本市』です。
世界中が注目する61回目のデザインの祭典に、
パンデミックを経て、5年振りとなる海外視察に行くことが出来ました。

2000社を超える出展企業のアウトプットから読み解くトレンドはもちろん、
現地に足を運ばないと生まれない出会いや新しい発見を
私たちは、日本のホームステージングに反映していきたいと考えています。

まずは、独自の視点から読み解く今年の人気カラーやマテリアル、
フォルムの傾向やコーディネートの特徴等、鮮度の良い情報を取り纏めました。
タイトルに込めた想いの通り、
皆様の大切な物件に、新しいデザインのエッセンスをお届けして参ります。

©Home Staging Japan Co., Ltd. All rights reserved.

YouTube｜オフィシャルチャンネル
Salone del Mobile.Milano 2023｜What to expect

Courtesy Salone del Mobile.Milano
photographer：Andrea Mariani

ミラノサローネとは

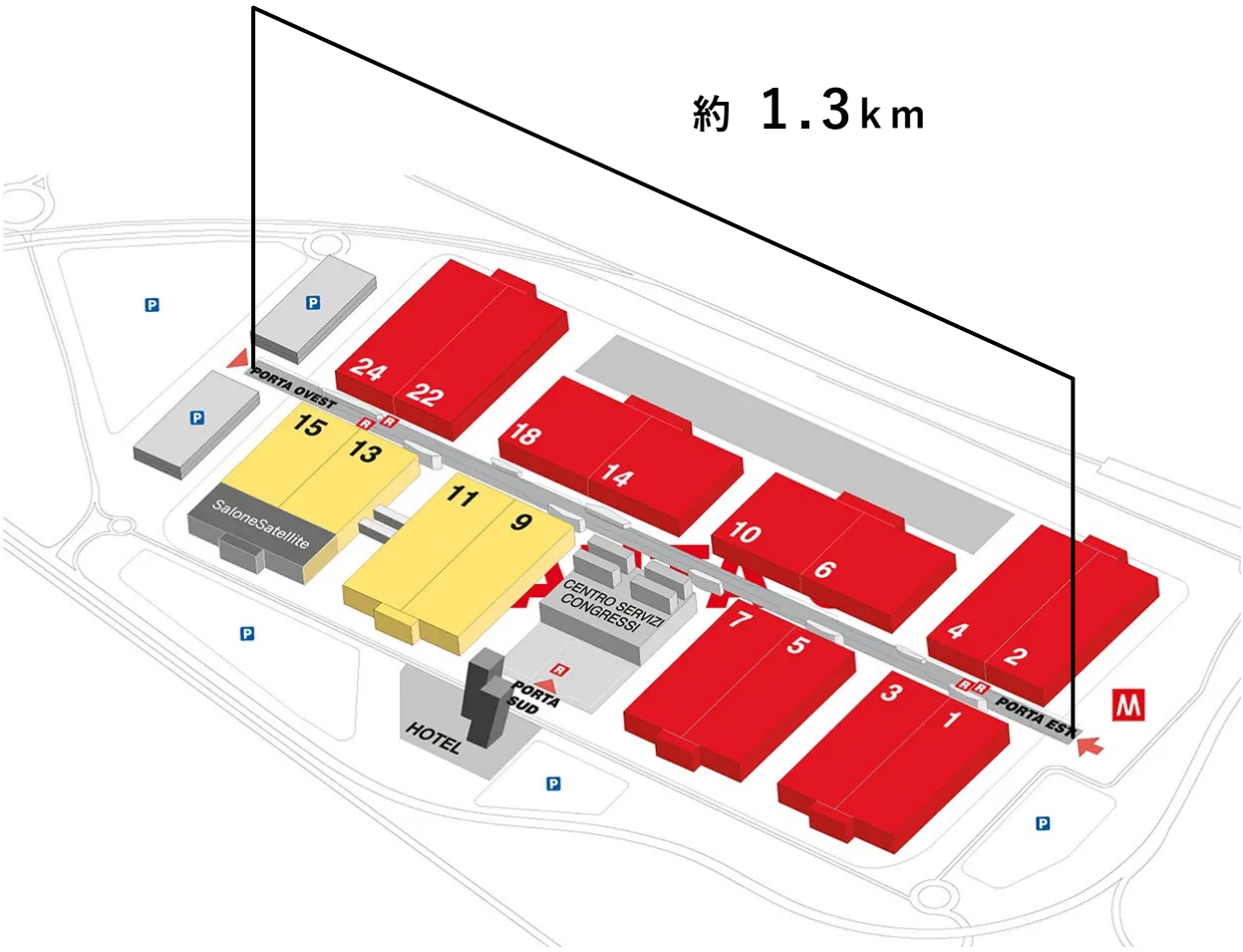
ファッションのパリコレ、インテリアのサローネ

イタリアの一流家具ブランドがボードメンバーに名を連ね、イタリア家具工業連盟の子会社FLA Eventiが60年以上運営する、世界でも唯一無二の超巨大インテリア国際見本市。

主催者の厳しい審査を通過した企業のみが出展権を握り、出展製品の規制は非常に厳しい。出展ホールやブースの位置もすべて主催者が決定し、会期中、万が一模倣品が発見された場合、即刻退去となる。

世界最高峰の製品を一堂に会すと同時に、来場者に最高品質と安心を保証する。 平日は業界関係者のみが入場する純粋なビジネスの場となり、出展企業はイタリアをはじめ約180カ国からの来場者対応のため、海外販路を構築し出展に挑む必要がある。週末は一般開放し、誰でも来場が可能である。

©Home Staging Japan Co., Ltd. All rights reserved.



会場規模

東京ドーム 約 9個分

開催地　ロー・フィエラ
ミラノ市内中心部から、タクシー又は地下鉄で約30分。

会場　フィエラミラノ
2005年よりミラノ市内から、ミラノ近郊のロー市に建設された見本市会場。

会場面積　20万㎡以上・総敷地面積40万㎡超

設計　マッシミリアーノ・フクサス
邸宅やビル、国際空港等の建築をはじめ、世界中でインテリアデザイン、プロダクトデザイン商品を展開。

サローネ国際家具見本市
家具業界最高峰のクリエイティビティが結集。

サローネ国際照明見本市
美学と新しい機能性を兼ね備えた、新世代の照明。

サローネサテリテ
デザイナーや学生等、原則35歳未満が出展対象。
（会期中を通して一般開放。入場料無料。）

23年 出展企業数　2,012社（34%が国外37カ国）

23年 総来場者数　307,418人 / 181カ国（22年比 15%増）
バイヤーや業界関係者のうち国外から65%。中国がイタリアに次いでトップ。ドイツ、フランス、米国スペインと続き、ブラジルとインドが同数を記録。

サローネ平均来場者数　約300,000人 / 約180カ国
2022年マンション総合EXPOの約23倍。

©Home Staging Japan Co., Ltd. All rights reserved.

2023 TREND

その年のデザイントレンドがどこよりも早く発信される
インテリアデザイン界で最もエキサイティングな1週間。

4日間をかけ、東京ドーム約9個分の会場に集結した
2000社近いブランドの視察を行いました。

私たちHOME STAGING JAPANの目線で読み取った
2023年のインテリアトレンドを、
スタイル・マテリアル・カラーの3つに分類しお届けします。

©Home Staging Japan Co., Ltd. All rights reserved.

Comfortcore

Soft and curvy shape

曲線を使ったコクーン(繭)のようなフォルム
柔らかい質感が織りなす心地よさ

昨年はコロナショックの回復を感じさせる
気分が盛り上がる楽しい色彩がトレンドでした。
そして今年は、柔らかい色味や質感が織りなす
心地よさが注目されています。

大手家具メーカーがYouGov社と共同で実施した
消費者調査によると、調査対象者の56%が
良いインテリアデザイン = 快適なものと考えています。

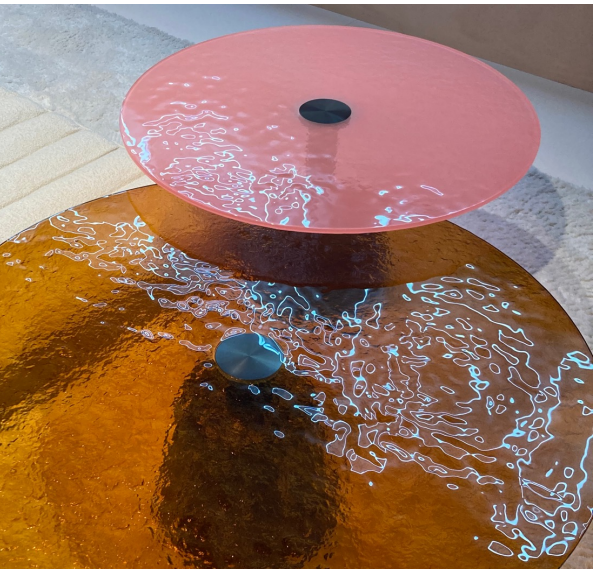
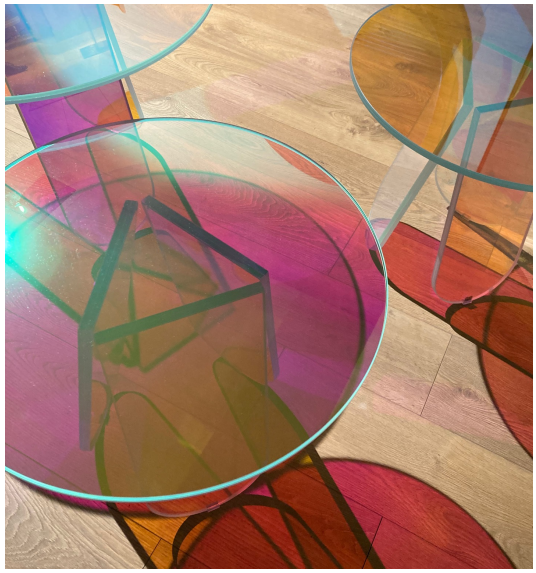
快適さを何よりも優先し、生活空間はリラックスして
安心できる場所にしたいと考える人々が増えています。

©Home Staging Japan Co., Ltd. All rights reserved.

Marble

タイムレスな素材を、斬新な方法で取り入れる

大理石はいつの時代も人気なアイテムですが、今年は空間のアクセントとして多く取り入れられています。
美しさと機能性を兼ね揃えているのが魅力で、発色のいいカラーのコーヒーテーブルはそれだけで主役級のアイテムであり、
同時に実用的でもあります。

Courtesy Salone del Mobile.Milano

Colored glass

大胆なカラーや素材使いで、存在感と遊び心を

会場で一際目を引いたのはカラーガラス。アイテムとしては
コーヒーテーブルやサイドテーブル、ダイニングテーブルが多く、まるでオブジェのような独特な存在感で
フローリングやカーペットに映し出されたユニカラーの陰がとにかく魅力的です。

©Home Staging Japan Co., Ltd. All rights reserved.

Courtesy Salone del Mobile.Milano

Furniture as sculpture

家具かオブジェか
ますます境界線は曖昧に

オブジェのような家具であって、
家具のようなオブジェでもある。
会場で一際目を引いたアイテムです。

2023年のサローネのテーマでもある、
Do you speak design？

美術館の展示品かのような存在感を放ち、
見る人の心を魅了し、
デザインとは何かを投げかけているようでした。

©Home Staging Japan Co., Ltd. All rights reserved.

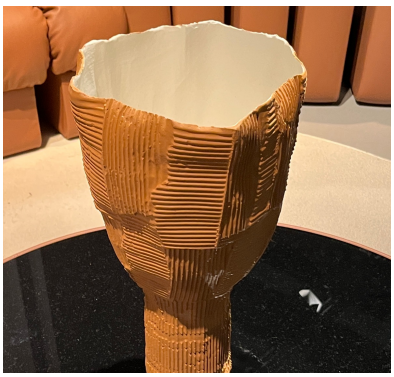
Warm tone & Neutral color

2023年は自宅を「安心できるリラックススペース」とする傾向があり、人気のグレーやホワイトといったクールカラーに代わりウォームベージュやアイボリーといったニュートラルカラーを基調とした、温かみのあるスタイリングが目立ちました。

Courtesy Salone del Mobile.Milano

Baby blue | Terracotta | Magenta

こちらの3色を取り入れた展示も非常に多く、2023年のトレンドカラーであると考えます。



Courtesy Salone del Mobile.Milano

©Home Staging Japan Co., Ltd. All rights reserved.

新しいホームステージングは
新しい価値観から生まれる

これからのHOME STAGING JAPANにも、どうぞご期待ください。

THE ART OF SELLING YOUR HOME FAST

HOME STAGING
JAPAN